

保健体育科学習指導案

指導者  
担当教官

1、日時 平成29年6月15日(木)4限

2、学年・組 中等部3年B組 39名

3、単元名 薬物乱用と健康

4、単元について

○教材観

薬物乱用は健康へ悪影響を及ぼすだけでなく、国民全体の安全を脅かす社会問題となりつつある。薬物乱用は、心身にさまざまな影響を与え、健康を損なう原因になること、またそのような行為は、好奇心、投げやりな気持ちなど個人の心理状態や人間関係、社会環境などによって助長されることを知り、どのような場面においても、適切に対処することができる力をつけることをねらいとする。

○生徒観

中学生の時期は、周囲の人々や社会に影響を受けやすいため、薬物乱用について興味・関心を持つ可能性があるが、心身への影響または、生命への危険などの理解は深まっていない状態である。乱用のきっかけは、友達や先輩に誘われたり、好奇心などの理由が多く挙げられ、安易に手を出してしまう傾向にあると考えられる。

○指導観

覚せい剤や麻薬などの薬物は一度の使用であっても、重大な健康被害、薬物に関わる犯罪など、社会問題に発展する可能性があることを知る。また、知識の理解にとどまらず、薬物乱用のきっかけや誘いに対して適切な考動力を身につける。

5、単元目標

- (1) 薬物乱用と健康の関係について関心を深め、課題解決に向けて進んで仲間と協力しながら学習することができる。
- (2) 薬物乱用は個人の心理状態や人間関係、社会環境が影響することから、それらに適切に対処する必要があることを理解できる。
- (3) 薬物乱用が心身にさまざまな影響を与え、健康を損なう原因となることを正しく理解することができる。

6、単元の評価基準

	単元の評価基準	学習活動に即した評価基準
関心・意欲・態度	薬物乱用と健康について関心を持ち、すすんで課題を見つけようとしたり、仲間と協力して意見交換をするなど、意欲的に課題解決に取り組もうとしている。	薬物乱用のきっかけに関わる心理的要因、社会的要因について考える。
思考・判断	薬物乱用について課題解決するために論理的に考え、適切な意志決定や行動選択を考えたり判断したりしている。	ケーススタディを通して、周囲の人々の誘惑に負けない意志決定と行動選択ができるようにする。
知識・理解	薬物乱用の身体に与える影響を正しく理解し、自分の生活に役立つ知識を身につけている。	講義を通して自分の体に及ぼす影響を理解する。

7、単元の学習指導計画(全3時間)

健康な生活と病気の予防

- 喫煙と健康 . . . 1時間
- 飲酒と健康 . . . 1時間
- 薬物乱用と健康 . . . 1時間(本時)

8、本時の目標

薬物は身近に存在し、種類や依存性、心身に及ぼす影響を理解し、ロールプレイを通して考動力を身につける。

9、学習の展開

内容	指導上の留意事項	評価基準	評価方法
◎薬物についての知識 (5分)	・薬物についての知識、認識をワークシートに記入させ、また生徒を数名指名して、発表させる。	・薬物についての知識をどれだけ持っているか。(知・理)	観察 発表 ワークシート
◎【発問1】油性のマジックには「長時間使用するときは換気をよくしてください」と書いてあるが、なぜ「換気」が必要なのか。 (2分)	・数名の生徒を指名して答えさせる。	・身近にある薬物についてどれだけ興味を持っているか。(関・意・態)	発表

内容	指導上の留意事項	評価基準	評価方法
<p>◎教科書 P133 の図 2「薬物乱用の流れ」を解説 (2分)</p>	<p>・一時的な快感を得るために薬物乱用を繰り返し、その作用によって中毒症状(依存)が起き、精神をも蝕んでいくことについて簡潔に伝える。 また、薬物乱用によって、依存症になる前に急性中毒となって多数が死に至ることがあることを強調して伝える。</p>		
<p>◎【発問2】シンナーの吸引によって溶かしてしまう細胞の部分は何か。 (2分)</p>	<p>・選択肢を与え、考えさせえる。</p>	<p>・積極的に授業に参加し、薬物についての知識を身につけようとしているか。(関・意・態、知・理)</p>	<p>観察 発表</p>
<p>◎【発問3】シンナー以外に知っている薬物はあるか? ・覚せい剤について ・大麻について (3分)</p>	<p>・覚せい剤、大麻などが予想される。</p>	<p>・薬物についての正しい知識を身につけようとしているか(知・理)</p>	<p>観察</p>
<p>◎危険ドラッグについて (3分)</p>			
<p>◎【発問4】日本人が大麻合法国で大麻を吸ったとしたら、罰せられるのか。  【解答】罰せられる (5分)</p>	<p>・大麻取締法、刑法の該当する条文を見て、生徒に判断させる。</p>	<p>・条文を見て、論理的に判断することができるか(思・判)</p>	<p>観察 発表</p>

内容	指導上の留意事項	評価基準	評価方法
<p>◎ロールプレイを通して実践力を身につける。 ・薬物乱用の誘惑に対する対処法を考える。 (15分)</p>	<p>・シナリオを自分たちで考え、いくつかの班に発表してもらう。(シナリオを書き込めるワークシートを用意)</p>	<p>・学んだ知識を振り返り、独自のセリフを考えている。(思・判)</p>	<p>観察 発表</p>
<p>◎薬物乱用の誘惑に対して効果的な断り方ができたか確認する。 ・誘惑に対してどのように断ればよいか、何が大切かを考える。 (5分)</p>	<p>・班で話し合い、いくつかの班に発表してもらう。 ・きっぱり断るためには自己主張的コミュニケーションを身につける。</p>	<p>・班内で協力して意欲的に課題解決に取り組んでいる。(関・意・態)</p>	<p>観察 話し合い 発表</p>
<p>◎本日のワークシートにまとめを記入する。 (5分)</p>		<p>・薬物についての正しい知識を身につけることができたか(知・理)</p>	<p>ワークシート 観察</p>